



1873→2025

たすけあい かたりあい わかりあい しんじあい

# 高鷲小学校だより

令和7年度 7月号

令和7年7月1日  
羽曳野市立高鷲小学校  
発行：校長 小島 博之

## このプールをみんなで作る

今年も暑い6月後半。高鷲小学校プールは連日高鷲っ子の歓声が上がっています。発達段階や個人差に応じて、水慣れから泳法まで回を重ねることができるが増えています。

このプールを安全に安心して使うため、高鷲っ子も大人も総がかりの6月前半。

6月4日に体育委員会がプールサイドのプレ掃除から始まり、6月9日午後には6年生が本格的なプール清掃。水を抜いた水槽の底にたまった泥や壁のシミ相手にブラシで格闘。シャワーやトイレも黙々と。頑固な汚れに心折れそうなそのとき、フェンス越しに「がんばれ〜」。1年生の声援をエネルギーに、使う人を思いながら美しく磨き上げました。

私は6年生から「一緒にプール掃除しよう」と誘われましたが、「ごめん工作させて」と、見学者用日除けに続けて大小プール間に寒冷紗で日除けを校務員さんと新設。周囲より2℃ほど涼しくなり風も通ります。

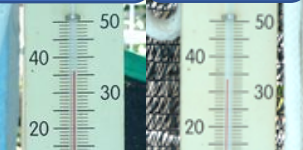
先生たちも毎日プールの気温水温や水質管理に気を配り、授業に臨んでいます。「みんなで作る」このプールは自慢です。



6/13 プールそうじ



7/1 10:30 既存日除下 36.0℃  
7/1 10:30 新寒冷紗下 33.5℃



## ◆「たかわし」を大切に〜「【たかわし】しょうがっこう」3連発!!!

私は毎日、時間帯や目的に応じて校内を回り、高鷲っ子や先生の様子を伺っています。6月26日2時間目の授業回りは1年生教室で国語「くつつきの」(助詞)「は」「を」「へ」の使い方。教室にあるものを探してペアで作文をつくり発表。「まどは、しめたりするもの」「ストローを、牛乳にさす」「ごみばこへ、ごみをすてる」など高鷲っ子の日常を再現する微笑ましい文が次々生まれました。クライマックスは「たかわししょうがっこう」で作文。手がたくさん挙がる中で、当たった子が先生と掛け合い。

- (先生)「たかわししょうがっこう は」(1人め)「べんきょうするところ」
- (先生)「たかわししょうがっこう を」(2人め)「たいせつにする」
- (先生)「たかわししょうがっこう へ」(3人め)「いく!」

雨にも雷にも停電にもマケズ、1年生の【たかわし】愛あふれる3連発。そういうものに私はなりたい、と魂を持っていかれた幸せな時間でした。



◆7月行事予定(8・9月主なもの)は裏面に掲載しています。ご確認よろしくお願ひします。

6月22日の日曜参観・教育講演会・下校訓練へのご参加ありがとうございました。いつもにも増してすずなりの教室で張り切る高鷲っ子への温かい見守りや学習へのご参加、体育館で元保健室の井上鈴佳先生から性の多様性や安心して過ごせる世の中をつくることなどたくさんの発見のあるお話を伺い、大変暑い中長い時間お子さまが来るまでお待ちいただき緊急時引き渡し訓練ができました。保護者のみなさまのお力添えで大変充実した一日となりました。ご協力に心より感謝いたします。

7月10日・11日・14日には個人懇談があります。短時間ですが、1学期のお子さまの成長やがんばってほしいこと等について、ご家庭と学校で共有できる貴重な時間にしたいです。あわせて近日中に「授業アンケート」を配布しますので、回答へのご協力よろしくお願ひいたします。

## 一番の「変化」はやっぱり

高鷲っ子から「やっと半袖になったね～」と言われてしまった私の服装はともかく、6月の高鷲小は様々な「変化」が見られました。

「一番残念な」変化が6月12日。昨年満開だった北庭のサクラの古木が今年は半分ほど咲かず、木くず様のフラスが見られ幹が空洞になり災害で倒木の恐れがあるため、泣く泣く4本のサクラを高所作業車で伐採。翌朝登校時「なくなっちゃったね」とやや寂しげな高鷲っ子。「新しい木を植えたい」と校務員さんと相談中です。

「一番驚いた」変化が6月26日。朝、3年生が理科の学習で育てた羽化したモンシロチョウを下足室から小雨の運動場に「バイバイ」した約1時間後、天地をひっくり返したような豪雨でみるみる運動場が「海」になり、稲妻即轟音とともに全校舎が数秒間停電。「めっちゃこわかった～」「雷で初めて泣いた～」「東除川やばい！」と高鷲っ子。ところが翌27日には梅雨明け。週明け30日には運動場の向こうに「ソフトクリームの雲や～」夏モードの笑顔でした。

「一番すごい」変化が6月27日。下校時、玄関で高鷲っ子が私に「さようなら」した刹那、隣のALTジョニー先生に「See you～」高鷲っ子の切り替えの早さに、変化<成長<生きる力を感じました。



◆「たかわし」を大切に～「みんな大切な高鷲っ子 みんなで見て みんなで育てる」

6月2日に1・2年生が「まちたんけん」に出かけました。高鷲小学校の校区はみんなのお家だけでなく、駅(2つも!)、お店、病院、公園、田や畑など、バラエティ豊かです。そんな中で今年初めて訪れたのが、恵我之荘にある「はびきのバラ園」。高鷲小学校の元保護者で現在は地域で区長をされているオーナーさんが来校され、「何か学校のお役に立てることを」とお申し出いただきました。帰校した高鷲っ子が「あんなきれいな花はじめて見た～」「幼稚園の時もバラを植えてん！」と大満足でした。

6月30日には、校区育成協の会長さんはじめ地域のみなさまが、今年も島泉にある「重要文化財吉村家住宅」敷地内の竹林から、七夕飾りに使う笹を切り出して、町会のトラックで学校まで届けていただきました。校区のみなさまの高鷲小学校と高鷲っ子への愛情に支えられています。

